

活動紹介

街頭広報

11月17日、JR鳥取駅と米子市内大型ショッピングセンター前の2カ所でそれぞれ県、警察、ボランティアが協力して通行人等にチラシを配りました。また、「犯罪被害週間（11月25日～12月1日）」の最終日にも行いました。



鳥取県警察音楽隊プロムナードコンサートにおける継続的な広報活動

毎月1回定期的に開催している鳥取県警察音楽隊のプロムナードコンサートの場を利用して、警察と合同で当センターをPRするためのチラシ等を配布しています。この場での積極的なボランティアさんの声かけが力になっています。



鳥取県被害者支援フォーラムの開催

11月19日、とりぎん文化会館小ホームにおいて、岡山県在住の犯罪被害者遺族である高橋幸夫さんを迎え講演会、警察音楽隊コンサートの2部構成で「鳥取県被害者支援フォーラム」を開催しました。

2002年に妻を誘拐された事件の被害者である高橋さんは、「一人でも多くの人が誠実な思いやりの心をもった支援者になってほしい」と呼びかけ、語られた体験談は約400名の参加者に感銘を与えました。同時に犯罪被害者自助グループによる「いのちのパネル展」を開催しました。



講演活動の実施

年間17回の講演活動を実施しました。警察学校の被害者支援専科や鳥取市職員、施設職員に対する人権研修における講演活動等要請が広がってきています。



自助グループ支援

犯罪被害者自助グループ「いのちのパネル展」を開催しました。これからは随時開催し、犯罪被害者やその遺族の思いをたくさんの県民に発信していきます。



研修関係

被害者支援ボランティア採用講座や電話相談の演習などを受講していただいた9名の方を被害者支援ボランティアとして認定しました。

また、被害者支援ボランティアの継続研修会を開催するなどしていますが、12月16日には検察庁の検事、職員等との交流会と法テラスととりの見学会を行いました。

その他、毎年全国被害者支援ネットワークが主催する研修会や各関係機関が開催する研修会に積極的にボランティアさんに参加していただき、必要な知識や技能を修得してもらっています。

研修会に参加された被害者支援ボランティアさんの感想を次のページでご紹介します。

